



2023年4月25日

各 位

会社名 株式会社 エンチャー
代表者 代表取締役社長 遠藤 秀男
(コード番号 8208 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経営企画室長 奥野 孝
(TEL 0545-57-0850)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期の決算において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりましたのでお知らせ致します。

また、当該特別損失及び最近の業績の動向等を踏まえ、2022年11月4日に公表致しました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正致します。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社は、一部店舗が保有する建物等固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、第4四半期において減損損失142百万円（通期累計は202百万円）を特別損失に計上する見込みであります。

2. 業績予想の修正について

2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (△は損失)	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	36,340	300	130	△100	△14.62
今回修正予想 (B)	36,068	235	100	△215	△31.44
増減額 (B-A)	△272	△65	△30	△115	
増減率 (%)	△0.7	△21.7	△23.1	—	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	37,277	703	571	406	59.51

3. 業績予想修正の理由

2023年3月期の下半期の売上高につきましては、季節品の販売の伸び悩み等により前回予想数値を下回り、営業利益及び経常利益についても同理由により前回予想数値を下回ることとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高の減少に加えて、「1. 特別損失（減損損失）の計上について」に記載の通り、特別損失を計上したため、前回予想を下回る見込みであります。

※上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上